

令和6年度

「女性医師支援・ドクターバンク連携 近畿ブロック会議」

令和6年10月20日(日) 15時00分

大阪府医師会

1. 大阪府医師会 医師無料職業紹介事業 「府医ドクターバンク」

	求 職	求 人	成 立
2023年度	1	7	0
2022年度	2	4	0
2021年度	1	4	1
2020年度	2	12	0
2019年度	6	6	0

・平成5年10月1日より事業開始。

・対象：大阪府域

・費用：無料

・2024年度：求職 1 件、求人 2 件

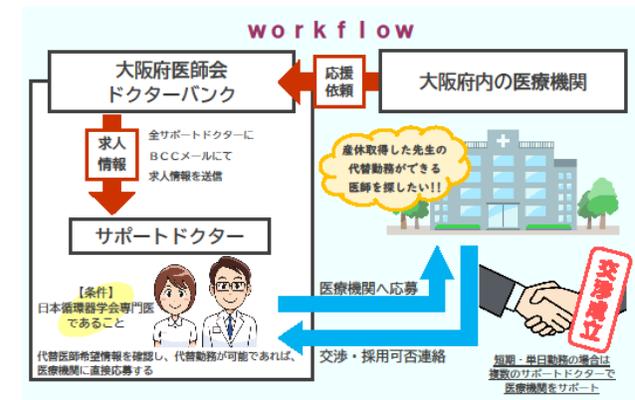
2. ドクター・サポーター制度IN大阪 (産休・育休中の代替医師を確保)

- 本会「医師無料職業紹介事業(厚生労働省の許認可)」の活用、運営規定を改正。(略称:府医ドクターバンク)
- 先ず、「産婦人科」および「循環器内科」の検討を開始。
- 医師に医療機関情報(求人)を提供、直接連絡し当事者間でやり取りする。
- 対象:医師(専門医)、会員医療機関
- 費用:無料
- **「産婦人科」**:令和3年6月から改めて運用実施を検討中。
- **「循環器内科」**:令和4年4月から試験運用を開始した。

産休・育休中の代替医師を確保するための運用システム

ハートドクター・サポーター制度 in 大阪

大阪府医師会では、女性医師が安心して産休・育休を取得でき、休職中も同僚医師への過重な負担、医療提供体制の縮小をきたすことのないよう「産休・育休中の代替医師を確保するための運用システム」を立ち上げました。



会員医療機関^{※1}において、産休もしくは育休を取得する医師の代替医師を探したいという希望があれば、「登録票」に必要事項を記載の上、大阪府医師会ドクターバンクに提出

医療機関からの求人情報をドクターバンク「ハートドクター・サポーター制度in大阪」に登録するサポートドクターにBCC^{※2}メールにて一斉送信

サポートドクターは求人情報を確認し、サポート可能な医療機関があれば応募

医療機関とサポートドクターが直接交渉し、採否を決定

交渉が成立すれば、医療機関より大阪府医師会へ報告し、登録情報を取り下げ

※1 勤務先が大阪府医師会会員であること ※2 B1 Ind Carbon Copyの略

3. 大阪府医師会「院内保育所ネットワーク」

- ・女性医師の就業環境の整備・支援を目的として、平成19年度から府内医療施設が設置する院内保育所を、当該医療施設に勤務する。医師以外(他施設で就業する女性医師など)が最長6ヶ月利用できる。
- ・ネットワークを構築し、現在、11医療機関の協力を得ている。
- ・令和6年4月末に「大阪府医師会「院内保育所ネットワーク」への今後のご協力について」の文書を送付し、意向確認をした。

(本会から施設へ登録料・準備金あり)

4. 大阪府医師会「院内保育所アンケート調査」

- ・大阪府内の基幹型臨床研修病院に対し、標記アンケート調査を実施。
- ・本調査は、平成22年から平成28年の間は隔年で、令和元年よりはおおよそ3年毎に実施している。(令和元年は、日本医師会女性医師支援センター事業(厚生労働省委託事業の一環として実施))

5. 大阪府医師会「男女共同参画検討委員会」

- ・大阪府医師会としての男女共同参画事業の検討。
- ・院内保育所の実態調査等の実施。
- ・女性医師支援ワーキンググループ会議で協議した内容のまとめ報告、他会議の報告、現状の課題協議等行う。

6. 「女性医師支援ワーキンググループ(WG)・4組織」における活動

- 第1(豊能)・第2(三島)ブロック
- 第3(北河内)・第4(中河内)・第5(南河内)ブロック
- 第6(堺)・第7(泉州)ブロック
- 第8(大阪市北部)・第9(大阪市西部)・第10(大阪市東部)・第11(大阪市南部)ブロック

- ・令和3年3月発行の「医師の働き方改革(男女共同参画事業)」冊子をブラッシュアップし、令和6年5月に改訂版を発行。
- ・大阪府内病院(502施設)、郡市区等医師会、協力医会などに配布。
当会ホームページ掲載。



7 . 講 演 会 ①

●令和5年度「女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会」

・令和5年11月17日(金) 14:00～16:00

・開催形式:ハイブリッド開催<座学・WEB>

《テーマ》「『知らなかった!!』じゃ済まされない医師の勤務環境整備」

演題①「どこまで受容できる!?働き方の多様化～今後の仕事と育児・介護の両立支援について」

演題②「持続可能な医療の未来を作る働き方改革」

●令和5年度「医学生、研修医等をサポートするための会」(担当:大阪医科薬科大学)

・令和6年1月11日(木) 18:00～20:00

・開催形式:ハイブリッド開催<座学・WEB>

《テーマ》「女性医師のキャリアアップ支援」

●令和5年度「大阪府医師会 第3(北河内)・第4(中河内)・第5(南河内)ブロック 女性医師支援講演会」

・令和6年2月3日(土) 14:00～16:00

・開催形式:ハイブリッド開催<座学・WEB>

《テーマ》「SUSTAINABLE WORK(持続可能な働き方)の推進」

演題①「京都発!人の和の広げる働き方改革と教育イノベーション ～学校法人 大和学園の取組～」

演題②「持続可能な女性医師の働き方改革 -現状の問題点と将来展望-

7. 講演会 ②

●令和5年度「大阪府医師会 第6(堺)・第7(泉州)ブロック女性医師支援講演会」

- ・令和6年2月24日(土) 14:30~16:00
- ・開催形式:ハイブリッド開催<座学・WEB>
- ・《テーマ》「男性医師に聞いてほしい!女性医師支援のあり方
～共に働く、共に育てる、男性医師が休める改革をめざして～」

演題①「ダイバーシティへのとりくみ」

演題②「共働き医師夫婦の育児の現状について」

●令和5年度「大阪府医師会 第1(豊能)・第2(三島)ブロック女性医師支援座談会」

- ・令和6年3月9日(土) 14:30~16:00
- ・開催形式:現地
- ・《テーマ》「女性医師のパートナーの家事・育児参画について」
 - (1) 日頃の家事・育児の参加について
 - (2) 育休の取得の問題点について 職場環境、外来、手術に引継ぎなど
 - (3) その他(病児保育、当直、急な呼び出し、女性医師が所属する施設内での、
実際に業務の代行を行う立場から、2024年4月からの働き方改革実行による影響について)

8. 大阪府地域医療支援センター（行政）

● 大阪府医療人キャリアセンター運営事業

・「大阪府医師キャリア形成支援プログラム推進事業補助金」

＊海外留学・視察等研修、国内留学研修、国内視察等活動、研究事業費、託児サービス利用費

・「キャリア形成プログラム(9年)」

キャリアパスの作成・提示、協力施設の情報提供、専門医制度による基幹施設及び連携施設の情報提供。

＊対象医療機関：キャリアプランコース（各対象医療機関に要件あり）

小児医療、周産期、救急医療、総合診療、内科など

● ドクターバンク事業

・医師不足の医療機関を支援するため、職業安定法に基づく無料職業紹介事業。

地域の医療機関での勤務を考える医師が登録し、希望に応じて医療機関を紹介。

転職だけではなく、復職等のご相談にも積極的に対応。

9.大阪府「女性医師等就労環境改善事業」(行政)

- ・「医師の勤務環境の改善への取組」や「出産・育児・介護等により、休職・離職した女性医師等の復職支援への取組」を実施する病院への支援。
- ・病院に対し「就労環境改善事業」及び「復職支援研修事業」を実施する際に必要となる、代替医師の人件費や研修経費等の一部を補助する。

就労環境改善事業…就労環境改善に取り組むために必要な代替職員経費

復職支援研修事業…病院が行う復職研修に必要な指導医経費

10. 大阪市の取組み(行政)

- ・男女共同参画推進条例に基づき、「大阪市男女共同参画基本計画～大阪市男女きらめき計画～」(計画期間:平成18年度～)男女共同参画施策の総合的かつ計画的な推進を図ってきた。
- ・男女共同参画社会の実現に向けたさらなる施策の推進を図るため「大阪市男女共同参画基本計画～第3次大阪市男女きらめき計画」(計画期間:令和3年度～令和7年度)を策定。

●施策分野Ⅰ あらゆる分野における女性の参画拡大

●施策分野Ⅱ 安全で安心な暮らしの支援

●施策分野Ⅲ 持続可能な男女共同参画社会の実現に向けた環境づくり

11. 大阪府内5大学における支援体制

●大阪大学(ダイバーシティ&インクルージョンセンター(D&I))

・2024年7月1日より、「大阪大学 病児・病後児保育室あおぞら」を利用できる子どもの年齢が「生後6カ月から小学校3年生まで」に拡大。(これまでは「生後6カ月から小学校就学前まで」)

・令和6年度大阪大学ベビーシッター利用育児支援事業 1日利用割引券を発行。

・完全個室型ベビーケアルーム「mamaro」の設置。

→性別を問わず、育児中の教職員・学生が利用できる完全個室型ベビーケアルーム「mamaro」を2024年3月に吹田キャンパスに設置。授乳やさく乳のほか、おむつ交換や着替えなど、幅広い目的で利用可能 など

●大阪公立大学(大阪公立大学医学部附属病院 女性医師・看護師支援センター)

・大学病院において、院内保育所のほか、母乳搾乳スペースを設置。

・母乳育児を支援することや、急に体調を崩した子供や病気回復期の子供のために、病児保育室を開設。

●関西医科大学（オール女性医師キャリアセンター）

- ・オール女性医師キャリアセンター内に、運営委員会を設置している。
各診療科に女性医師キャリア形成担当があり、復職や再研修支援について意見の収集をしている。
- ・女性医師復帰プログラム：出産やその後の育児により一旦離職した女性医師の復職に向けて、臨床現場に復帰しやすいように、各診療科で復帰研修プログラムを作成。
- ・女性医師専用当直室の設置。

●近畿大学（働き方改革推進センター）

- ・多様で柔軟な働き方を選択できる環境を推進し、教職員一人ひとりが就業意欲・能力を存分に発揮できる環境を実現するためセンターを設置。
- ・「医師の働き方改革推進室」：2024年4月施行された医師の働き方改革に向けた、資料作成や内部調整を行っている。

●大阪医科薬科大学

（女性医師・研究者支援センター）

- ・通所保育、一時保育、病児保育の設置
- ・復職支援（グリーンアップルプロジェクト）：出産、育児等の様々な理由で一度臨床現場を離れた方に向けて、再び臨床現場に復帰し、ご活躍いただけるよう診療科ごとに復職支援プログラムを作成。
- ・ベビーシッター派遣事業割引：ベビーシッター利用券の発行。
- ・学外訪問型病児保育園と法人契約を終結し、費用の一部を補助している。

ご清聴いただき、
ありがとうございました。

大阪府医師会